

【特集】

花卉農協の将来を支える フレッシュな顔ぶれを紹介

●PICK UP FLOWER SHOP・あなたの街の花屋さん

◎トピックス

花の慰霊祭 / 宮農支援チームからのお知らせ

◎イベントリポート

- 博多と天神を結ぶ10万本チューリップロード「福博花るべ」
- 広川サーブエリアにて、広川の日「ガーベラ祭」
- 親子で花を育てる花育活動「春のお花を使って花育活動」

青、紫、赤などさまざまな花をつけるアジサイは梅雨の風物詩。咲きはじめては淡緑色で、次第に濃く変わることから「七変化」とも呼ばれています。日本最古の和歌集「万葉集」で詠われていたほど古くからなじみがあります。

しとしとと降る雨に濡れて、いっそう鮮やかさを増す花は雨の日の憂鬱な気分を吹き飛ばしてくれそうです。アジサイの名所といわれる公園やお寺などもあります。傘を片手にかけてみませんか。



PICK UP FLOWER SHOP vol.18



切り花フラワーバーに飾り、自然な状態で置く

紫川沿いの勝山公園前には、需要のほとんどがギフト。花の色やデザインなど具体的なイメージがつかめず、スタイリッシュなイメージを求めているお客様は、花の品質を維持しながらコストを削減したい。仕入れの価格が高くなれば、小売店は花の値段を高くできません。消費者に納得してもらえない金額と品質がそぐって初めて、消費者も喜んでくれるのだと思います。私たち小売店にもいえることですが、「できないからやらない」ではなく、「できないように努力する」と意識を変えていかなければなりません。花業界全体の底上げのためにも、今までの考え方を脱却し、消費者のニーズに合わせて変わっていく必要があるのではないのでしょうか。

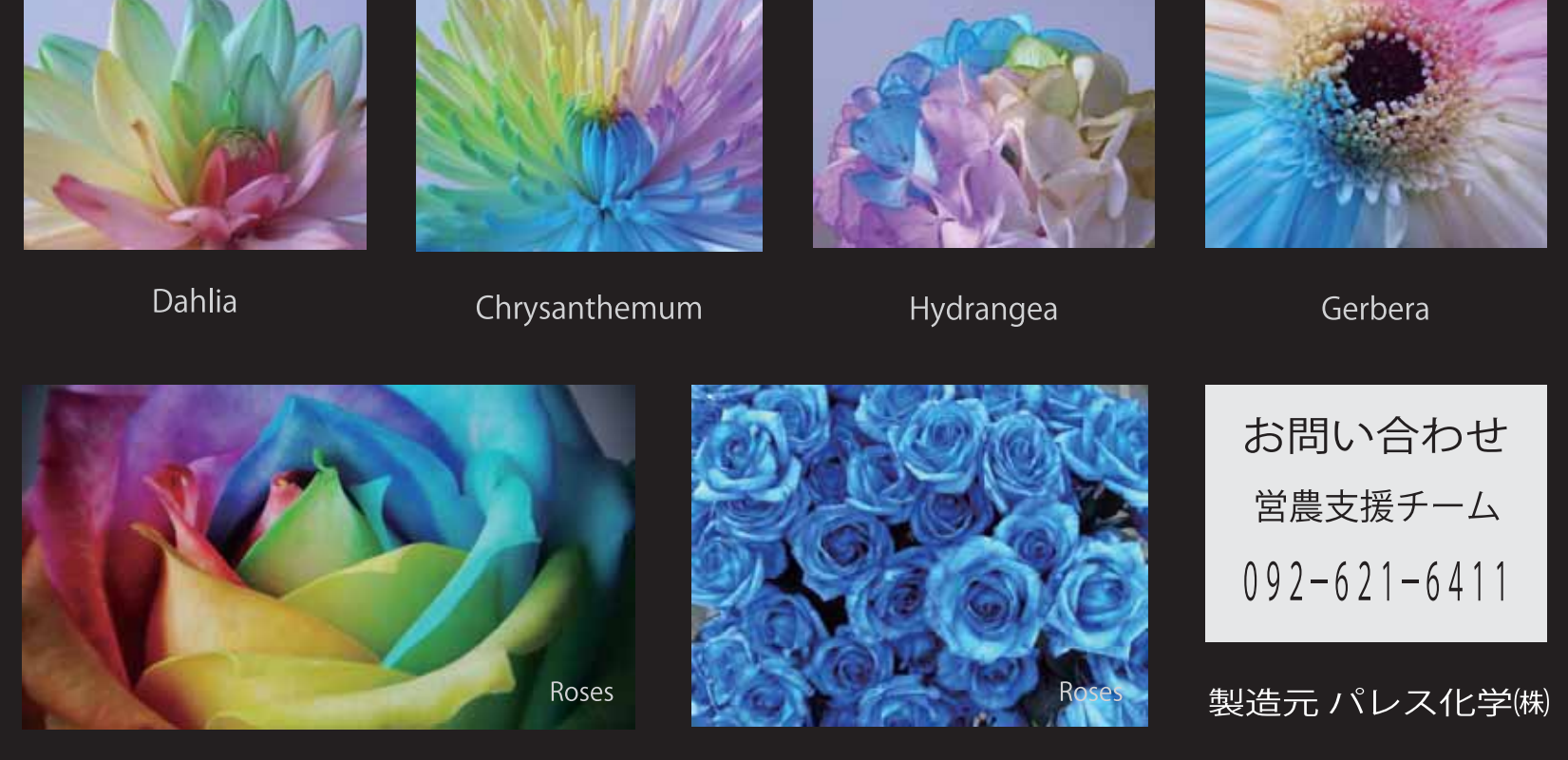
FLOWER SHOP フローラルポート
(セリ番号286)

DATA
所在地: 北九州小倉区北小倉大手町3-1
〒812-0064
〒812-0064 小倉区北小倉大手町3-1
TEL: 093-581-6456
FAX: 093-581-6458
営業時間: 10:00~19:00
休み: 不定休

切花着色剤 Fantasy



人は色の組み合わせで、さまざまなイメージを抱きます。贈る人、贈られる人のイメージを掴み、お花をリメイクする。邪道ではありません。気遣いです。



お問い合わせ
宮農支援チーム
092-621-6411
製造元 パレス化学(株)

●博多天神を結ぶ10万本チューリップロード「福博花るべ」
●広川サーブエリアにて、広川の日「ガーベラ祭」
●親子で花を育てる花育活動「春のお花を使って花育活動」

●博多と天神を結ぶ10万本チューリップロード「福博花るべ」が開催されました

3月9日(土)から5月6日(月・祝)にかけて、博多天神を結ぶ10万本のチューリップロード「福博花るべ」が開催されました。博多駅と天神の約2kmのルート(はかた駅前通り、キャナルシティ博多、清流公園、天神中央公園、福岡市役所)に、地元小学生や市民団体、企業団体などの協力により実施。昨年は福岡市役所西側広場で行われた「福博花るべ」の再現イベントとして、4月6日(土)・4月14日(日)に開催されました。

色とりどりの花びらになった花壇には、花の展示、市民花壇コンテスト、ハンギングバスケットコンテスト、カフェコーナーやバーベキュー、子どもコーナーなどを設け、4月6日(土)と7日(日)の2日間は、オランダ産航空花イベントが行われました。オランダ産航空花イベントが来場者で溢れ、プレゼントにぎやかなガーデニングショーとなりました。

また、花育協会の協賛で、チューリップを基調とした、黄色のチューリップを基調とした花壇も制作されました。

ジメジメと教室を、花にふれても、チューリップを知ってもらおうと、さまざまなイベントが催されています。

また、ガーベラガーデンでの人前結婚式(二組)では、そのカブスを祝福しようとする方が立会人として目撃されていました。

【はなこ】5月号2013年5月10日発行
107号
●発行・編集 福岡県花卉農協協同組合 平812-0064
福岡市東区松田1丁目3番20号
TEL: 092-621-6767
FAX: 092-611-0139
Email: info@fukuhana.jp, fukuhana.or.jp
http://www.fukuhana.jp
●企画・印刷(株)フジテクノカ
編集(株)クロス編集事務所
デザイン・シグデザイン

山口 北九州は熱気があり、バフフルな人が多いと感じます。北九州のみなさんに負けず、いようとして規則正しい生活をして、元気に活動していきたいと思っています。

山口 北九州は熱気があり、バフフルな人が多いと感じます。北九州のみなさんに負けず、いようとして規則正しい生活をして、元気に活動していきたいと思っています。

山口 北九州は熱気があり、バフフルな人が多いと感じます。北九州のみなさんに負けず、いようとして規則正しい生活をして、元気に活動していきたいと思っています。

櫻木洋洋 副本部長よりコメント

今年度、福岡県花卉農協協同組合に5人の仲間が入組しました。うち2人は北九州花市場での勤務です。まずは3か月間は市場部でマンツーマン指導を行います。その後、1人販売の補助から業務をスタートします。これから生産地へ足を運ぶ機会も多々ありますので、組合員のみならず、ご近所の方へもよろしくお願いいたします。

現在、花卉業界は変わらず厳しい状況にありますが、弊協会の減少を止める必要があり、売上げが落ち込んでいます。この状況が突然よくなることは難しく、長い目で見て、今できることをやってみようと思っています。私たちは花市場の将来を担う者として、大変期待しています。

ここ数年、定期的に新入組員の採用を行っています。若い人材を受け入れることで組織のなかに新しい風をまきこんでいきたいと考えています。入組2年目、3年目の職員を見ていて、若いパワーと感性がベテラン職員にいい影響を与えていると感じます。5人とも、今の新鮮な気持ちをこの1年、2年、3年と発揮してほしいと思います。発言してほしいと思います。

TOPICS

「感動」「喜び」やすらぎを与えてくれた花に感謝。

「花の慰霊祭」が福岡花市場でとり行われました

この1年、私たちの生活を支えてくれた花に感謝し、花の霊を慰めるための「花の慰霊祭」が4月17日(水)午前7時から福岡花市場でとり行われました。参加者は花商組合、生産者、花市場、行政、華道関係者など約100名。生花を生かしての慰霊祭が、多くの人々を魅了し、感動の祈りを捧げました。

また、当日はJA糸島、JA福岡市北崎花き部会、JAたがね、JAむなかた、JAにじよらなどの献花を頂戴しました。これらの花は、祭壇用のスタンド花や約40個のアレンジメント製作に使われ、会場を華やかに飾りました。

この模様は地元放送局(NHK福岡放送、TNCテレビ西日本、FBS福岡放送)のニュースや新聞社(西日本新聞)などで取り上げられ、消費者のみなさんからも花のある毎日を楽しんでほしいと報道されました。

慰霊祭後には、花のすばらしさや慰霊の意味を知ってもらおうと、献花を使ったアレンジメントを福祉施設などへ寄贈しました。

私たちに「感動」「喜び」やすらぎを与えてくれた花たちを、もっと多くの方々に楽しんでいただけるよう、生産者、花市場、花商が三位一体となり、取り組みがより必要であると感じた慰霊祭でした。

平成25年度 新入職員紹介

花卉農協の将来を支える フレッシュな顔ぶれを紹介

熱い思いをもった
新入職員が花市場を
盛り上げていきます!

みなさん、福岡県花卉農協協同組合へ入組おめでとうございます。全員、ありがとうございます。

木原 今日この制服に袖を通して、これから社会人としてしっかりとやっていけるよう頑張ります。

山口 最初は野菜に興味もっていましたが、在学中に花に接する機会があり、自然と花に関わる仕事したいと思うようになりました。祖父が農業をしていますが、花は専門外なので、まわりの人がやらないことをやりたいという気持ちもありました。

山口 最初は野菜に興味もっていましたが、在学中に花に接する機会があり、自然と花に関わる仕事したいと思うようになりました。祖父が農業をしていますが、花は専門外なので、まわりの人がやらないことをやりたいという気持ちもありました。

山口 最初は野菜に興味もっていましたが、在学中に花に接する機会があり、自然と花に関わる仕事したいと思うようになりました。祖父が農業をしていますが、花は専門外なので、まわりの人がやらないことをやりたいという気持ちもありました。

山口さん、福岡県花卉農協協同組合へ入組おめでとうございます。全員、ありがとうございます。

木原 今日この制服に袖を通して、これから社会人としてしっかりとやっていけるよう頑張ります。

山口 最初は野菜に興味もっていましたが、在学中に花に接する機会があり、自然と花に関わる仕事したいと思うようになりました。祖父が農業をしていますが、花は専門外なので、まわりの人がやらないことをやりたいという気持ちもありました。

山口 最初は野菜に興味もっていましたが、在学中に花に接する機会があり、自然と花に関わる仕事したいと思うようになりました。祖父が農業をしていますが、花は専門外なので、まわりの人がやらないことをやりたいという気持ちもありました。

山口 最初は野菜に興味もっていましたが、在学中に花に接する機会があり、自然と花に関わる仕事したいと思うようになりました。祖父が農業をしていますが、花は専門外なので、まわりの人がやらないことをやりたいという気持ちもありました。